かなざわ 市議会だより

kanazawa city council

No.314
令和8年（2026年）
11月1日発行









上・左下：子ども議会教室の様子、中央下・右下：令和8年5月に供用が開始された金沢城北市民運動公園遊具広場

目次

・9月定例月議会の概要等…… P.2
・本会議の発言から…… P.3～P.14
・常任委員会の活動状況、行政視察…… P.15
・審議結果、議員別賛否一覧…… P.16～P.17
・委員会構成、特別委員会の活動状況…… P.18
・子ども議会教室開催報告…… P.19
・議会日誌、12月定例月議会の日程 …… P.20

発行／金沢市議会
編集／議会広報委員会
〒920－8577　金沢市広坂1丁目1番1号
TEL（076）220－2392　FAX（076）260－7190
〈ホームページ〉
金沢市議会　検索
または、こちらをご覧ください。⇒

令和８年度 金沢市議会 ９月定例月議会の概要

令和８年度金沢市議会９月定例月議会が、９月１日から15日までの15日間開催されました。

◇９月１日　議案上程・提案理由説明

初日の１日には、村山市長から、市民生活の安全・安心の確保に関する経費や、地域経済の活性化に資する経費の追加が主な内容となる総額 15 億 4,470 万３千円の補正予算案や、金沢市児童福祉法に基づく一時保護委託者の登録等に関する基準を定める条例の制定などの条例案のほか、金沢市額市民センター及び金沢市額公民館の建設工事に係る請負契約の締結などの議案が提案され、市政の概況とともに提出議案の説明が行われました。

◇９月９日～11日　質疑・一般質問

９日から 11 日までの３日間にわたる本会議では、22 人の議員が質疑や一般質問を行いました。11 日には喜成清恵（きなりきよえ）議員に対する議員辞職勧告に関する動議が全会一致で可決されました。また、一般会計等決算審査特別委員会及び企業会計決算審査特別委員会が設置され、令和７年度決算に係る議案１件及び認定２件は両委員会に付託され審査することとなりました。

◇９月14日　委員会審査

14 日には、５つの常任委員会が開催され、議案の審査が行われました。

◇９月15日　討論・採決

最終日の 15 日には、討論・採決が行われ、この日追加提案された人事案件を含め、市長提出の議案各件（決算関係の議案を除く）は全会一致または賛成多数をもって、いずれも原案のとおり可決または同意されました。議員提出の議会議案は８件が可決、６件が否決され、請願１件、陳情２件はいずれも不採択となりました。

市長の施政方針（要旨）

◇大規模災害への備え

夏場における大規模災害の発生を想定し、新年度から３か年で、避難所となる全ての小中学校体育館に空調設備を設置する。大宮川の河川改修やその他の河川のしゅんせつ計画を前倒しするとともに、浸水防止のための土のうを市内北部地区を中心に拡大配備する。

◇まちなかのにぎわい創出

日本銀行金沢支店跡地について、地域住民のニーズや若い世代のアイデアを把握するために実施したアンケート調査の結果を踏まえ、活用方法等を検討する。金沢 21 世紀美術館の休館中に開催する金沢まちなか芸術祭について、まちなかにアートベンチを設置するなど、開催機運を高める。中心商店街の夜間の経済活動を促すナイトタイムエコノミーを推進するため、夜間営業キャンペーンを開始するほか、「まちなか夜市」やスカイランタンイベントなどを展開する。

◇道路・交通環境

整備を進めてきた都市計画道路北安江出雲線を 11 月下旬に全線開通する。公共交通の利用促進と運転士不足を補うため、交通事業者の連節バス導入を支援するほか、運行ルートとなる金沢駅から平和町までの走行環境の整備を本格化させるなど、新年度の実証運行に向けた準備を進める。

◇子育て・教育環境の充実

中学校部活動の地域展開に向けて、アンケート調査の結果やモデル事業を通じて得た諸課題を検証し、年度内に地域展開を進めるための基本方針を取りまとめる。市民の森づくり活動の拠点となる金沢もりづくりベース東浅川の開館に併せ、本市で生まれた子どもたちへの誕生祝い品として、金沢産材を活用した木の玩具「にじいろうめ」を新生児に贈呈し、施設情報と木製品の魅力を発信する。

本会議の発言から

9月9日（水）、10日（木）、11日（金）にかけて、22人の議員が質疑や一般質問を行いました。

9月9日（水）

・福田　太郎 議員（自民党） P. 3
・新谷　博範 議員（みらい金沢） P. 4
・粟森　慨 議員（市民） P. 4
・稲端　明浩 議員（公明党） P. 5
・森尾　嘉昭 議員（日本共産党） P. 5

9月10日（木）

・麦田　徹 議員（自民党） P. 6
・坂本　順子 議員（みらい金沢） P. 6
・金丸奈緒美 議員（市民） P. 7
・上田　雅大 議員（自民党） P. 7
・山本ひかる 議員（公明党） P. 8
・山下　明希 議員（日本共産党） P. 8
・川島　美和 議員（みらい金沢） P. 9
・高務　淳弘 議員（市民） P. 9
・宇夛　裕基 議員（自民党） P.10

9月11日（金）

・大西　克利 議員（自民党） P.10
・黒口啓一郎 議員（みらい金沢） P.11
・熊野　盛夫 議員（市民） P.11
・広田　美代 議員（日本共産党） P.12
・玉野　道 議員（創生かなざわ） P.12
・清水　邦彦 議員（さくら会） P.13
・北　幸栽 議員（自民党） P.13
・森　一敏 議員（みらい金沢） P.14

※掲載している内容は、発言した議員本人が作成した原稿をもとにしています。



自由民主党金沢市議員会
福田　太郎 議員

学校屋内運動場等空調設備整備事業について

問　小中学校体育館等への空調設備の整備に向けて、総額186億円の債務負担行為が計上された。これまで私は、要望、陳情を十数年にわたり続けてきたが、本議会にて承認されれば、市立小中学校、指定避難所など87施設に空調設備の設置が進められる。整備事業でのPFI方式導入に際して、市内地元業者の参入及び熱源の基本的方向性を聞く。

答　学校屋内運動場等空調設備整備事業に係る実施方針では、地域企業の参画や雇用機会の創出を事業目的の一つに掲げている。大規模災害時に県外からの応援体制が確認されたため、都市ガスとプロパンガスのバランスの取れた供給体制を構築していきたい。（市長）

旧日本銀行金沢支店跡地及びまちなか再生

問　旧日本銀行金沢支店跡地がまちに開かれた、にぎわいと憩いの拠点として生まれ変わり、多くの人に利用されるには、運営方法に工夫を加える必要性があると考えるが、市長の考えを聞く。

答　街区全体での整備も視野に入れた、本格整備に向けた議論が必要だと考えている。市民が愛着を持ち、都心回帰の象徴となる施設の整備に向けて取り組んでいきたい。（市長）

【質問事項】（一括質問方式）
1　補正予算について
　学校屋内運動場等空調設備整備事業について／補正予算に込められた市政推進にかける市長の思い
2　まちなかの再生について
　金沢広坂合同庁舎の移転について／旧日本銀行金沢支店跡地について／旧新竪町小学校跡地について
3　水道事業について
　経営効率化と料金改定について／県水受水について



みらい金沢
新谷（しんたに） 博範（ひろのり） 議員

同報防災無線について

問 市全域において、同報防災無線の音声が分かりにくく、かつ反響していて意味をなさない可能性と、各地域においてどれくらいの伝達範囲をカバーすべきかを検証すべきである。特に大雨の場合、雨音が大きく、窓を開けることも難しいため、伝達方法の改善が必要と考えるが、見解を聞く。

答 同報防災無線は約 300 メートル離れたところで 75 デシベルの音声が聞き取れるよう設置されているが、気象条件や建物の遮音性向上により聞き取りづらい場合があることは承知している。公民館など 417 か所に個別受信機を設置するとともに、市ホームページで放送内容を確認できるようにするなどの対策を講じている。今後、システム更新に合わせて、カバーできる範囲の検証のほか、他の伝達方法も含め検討していく。（市長）

学校施設の建て替えについて

問 最も古い城南中学校と 2 番目の兼六中学校の校舎建て替え時期の見解を聞く。

答 両中学校は、必要に応じて修繕や改修など適切な維持管理を行うことで、教育環境の保全に努めている。共に建築から 65 年以上経過していることから、建物の健全性や設備の劣化状況を確認するとともに、教育環境への影響や財政負担の観点を含め、総合的かつ慎重に協議した上で、改築に向けた検討を始めたい。（教育委員会事務局長）

【質問事項】（一括質問方式）
1　豪雨被害からの金沢市治水対策と用水管理
2　公共交通施策
3　公共施設建て替えと跡地利用及び耐震性確保
4　森本地区市民センター等複合施設整備基本構想策定森本地区計画制度
5　湯涌地区計画制度の運用と湯涌江戸村の完成並びに公共インフラ包括的民間委託
6　金沢もりづくりベース東浅川
7　花き地方卸売市場統合構想



市民目線の会
粟森（あわもり） 慨（がい） 議員

小中学校屋内運動場等空調設備整備事業費について

問 本市における避難所である公立小中学校の体育館空調の設置率は 0 %である。学校体育館への空調設備の整備について、これまでの経緯と今後の整備方針、大規模災害時を想定した熱源確保について聞く。

答 PFI 方式の導入手続を進めており、令和 9 年度からの 3 年間を整備期間、令和 10 年度からの 15 年間を維持管理期間として考えている。大規模災害時に停電や都市ガスが供給停止となった場合、4 日目以降は県外からの応援体制が確認できており、それまでの対策として 3 日間以上稼働できるプロパンガスを用いた設備を導入することとしている。（市長）

総合治水対策事業費について

問 全国各地の降雨状況が激甚化・頻発化しており、今夏は千葉豪雨のほか、石川県内でも初となるレベル 5 大雨特別警報が発表される記録的な豪雨となり、市民の安全・安心に対し脅威となっている。本市の整備目標としている 1 時間降雨量 55 ミリメートルの達成に向けて、今補正予算での対応と今後のさらなる対応について聞く。

答 本市ではレベル 4 の大雨危険警報と土砂災害危険警報が発表されたため、市民の安全・安心を最優先に避難指示を発令した。本市に大きな被害はなかったが、河川改修のほか、雨水ポンプ場や貯留施設の整備などハード対策に併せ、減災・水防対策などソフト対策も含めた総合的な治水対策の推進に全力で取り組んでいく。（市長）

【質問事項】（一括質問方式）
1　補正予算について
2　金沢方式について
3　子育て支援について



公明党金沢市議員会
稲端 明浩（いなば あきひろ）議員

災害時における子育て環境の維持について

問 能登半島地震を経て、災害時の子育て環境の維持に関して、どのような教訓を得たのか。

答 災害時においては不安を感じる子どもたちが増加し、心理的な負担が大きくなると認識している。能登半島地震での経験を生かし、平時の相談体制に加え、保健師やこどもソーシャルワーカーなど多職種との連携により、支援を強化するとともに、LINE を活用して子どもたちがいつでも悩みを相談できる場所があることを周知することで、安心して自らの思いを表現できるよう、さらなる環境の充実に努めたい。（市長）

問 災害時の子育てや教育の環境の維持を地域防災計画に位置づけるべきではないか。

答 地域防災計画においては、災害時の子育てや教育を維持する上で必要となる施設の耐震化や復旧をはじめ、紙おむつなどの乳幼児特有の備蓄、避難所における授乳室やキッズスペースの確保、子育てや教育に携わる者への防災教育の充実、教育活動の再開に向けた応急教育活動などの項目について、既に各章に分けて記載している。大規模な災害が発生した際の子育てや教育の維持については、復旧・復興を進める上で、重要であると考えている。引き続き、関係団体や地域住民等の意見を聞きながら、必要に応じて地域防災計画の充実を図っていきたい。（市長）

【質問事項】（一括質問方式）
1　水道事業・下水道事業の見通しについて
2　災害時における子育て環境の維持について
3　サイクルツーリズムについて
4　今後の不登校支援について



日本共産党金沢市議員団
森尾 嘉昭（もりお よしあき）議員

水道料金の引上げについて

問 自己水の３倍も高い県水を膨大に受け入れ、安くておいしい自己水を３割しか使わないのはあまりにも不合理である。この問題を解決せずして、水道料金の引上げを押しつけることに市民は納得しない。水道料金の引上げはやめるべきである。市長の見解を聞く。

答 責任水量制については、自己水の柔軟な活用に影響を及ぼし、財政の硬直化を招きかねない。水道料金は企業局経営審議会において審議が進められているところであり、今後、その答申を踏まえ、適切に判断していく。（市長）

金沢市中心部における多機能型ホール建設構想について

問 香川県立アリーナを引き合いに、金沢市内の中心部に多機能型ホールを造ることが、まちのにぎわいを生み出し金沢市の発展につながるのか。



香川県立アリーナ

答 多機能型ホールの構想は、先般行われた県民フォーラムの中で、本市の都心全体の活性化を議論した際に、国の合同庁舎の移転と合わせて提案があった。都心の新たなにぎわいの創出につながる仕組みの一つとして賛同した。（市長）

【質問事項】（一問一答方式）
1　市長の政治姿勢について
2　水道料金の引上げについて
3　熊本地震から金沢市として生かすべき点について
4　金沢市中心部における多機能型ホール建設構想について



自由民主党金沢市議員会
麦田（むぎた）　徹（とおる）議員

海側幹線４期区間　周辺の整備に関して

問　道路を整備するだけでは、せっかくの都市基盤を生かすことができない。都市計画マスタープランの改定に当たり、海側幹線、国道８号、北陸自動車道へのアクセスという福久・千木地域の優位性を生かし、将来的な産業、物流、商業等の開発を可能とする土地利用方針を明確に位置づけるべきではないか。

答　企業立地等促進委員会で新たな工業団地の適地を調査・審議しており、整備には都市計画マスタープランとの整合を図る必要がある。工業団地の検討と並行して進め、委員会の答申を踏まえ、土地利用の方向性を示したい。　（市長）

公園や街路の樹木について

問　全国各地の公園で倒木が発生している事例を踏まえ、外観では分からない樹木内部や根の劣化も含めた点検・診断が必要だと思うが、森の都・金沢の緑を守るための安全確保について、どう考えているのか。

答　公園樹木や街路樹は、景観形成や木陰による潤い・安らぎをもたらす一方、老化や腐朽、倒木などの課題もある。樹木の多面的な効果を生かしつつ、市民が安全安心に過ごせるよう維持管理に万全を期していく。　（市長）

【質問事項】（一問一答方式）
1　海側幹線４期区間について
2　金沢スタジアムについて
3　公園や街路の樹木について
4　水害と避難所開設について
5　学校の安全確保について
6　民泊・簡易宿所について



みらい金沢
坂本（さかもと）　順子（じゅんこ）議員

保健室機能サポートモデル事業について

問　１学期において、各学校の派遣要望 447 件に対し、保健室サポーターを派遣できたのは、約 58 %の 257 件であった。これに対する評価及び見えてきた成果と課題、あわせて近隣市町や県と連携する考えがないかを聞く。

答　児童・生徒の不安解消や教員の負担軽減につながったという好意的な評価がある一方、複数の学校から派遣を要請される日が重なり、保健室サポーターを派遣できない場合があったことが課題である。必要があれば、状況を見て、近隣市町との話合いについて考えていく。（教育長）

民生委員児童委員について

問　今後さらに高齢化や地域コミュニティーの希薄化が進む中で、ボランティアという現在の制度は限界を迎えている。持続可能な民生委員児童委員制度として再構築していくための市長の決意を聞く。

答　現職の民生委員の意見を聞き、今後開催予定の有識者を交えた検討会の中で議論を深め、持続可能な活動方法などについて検討していく。今後とも地域福祉の大きな役割を担う民生委員の活動をしっかり支えていきたい。　（市長）

【質問事項】（一問一答方式）
1　教育について
　デジタル時代の生活習慣について／保健室機能サポートモデル事業について／校務用スマートフォンの導入について／就学時健康診断について
2　子育て支援について
　こどもの学習総合支援事業について／金沢版こども宅食事業について
3　福祉について
　民生委員児童委員について
4　観光について
　修学旅行誘致について



市民目線の会
金丸 奈緒美（かねまる なおみ）議員

教育現場等における吃音症への対応について

問 全ての教員が吃音の基礎知識と配慮方法を学ぶため、学校現場における対応ガイドラインを策定すべきである。あわせて、中学校の通級指導教室の拡充及び５歳児健康診査における支援・相談体制の構築について、見解を聞く。

答 ガイドラインの作成は、今後の研究課題とする。中学校の通級指導教室の拡充は、現状では難しいが、思春期特有の悩みに寄り添いながら、今後も丁寧に支援していく。（教育長）

今後実施を予定している５歳児健康診査では、専門相談や医療機関につなぐなど、個々の状態に応じた適切な支援ができるよう、相談体制の充実に努めていく。（福祉健康局長）

災害時における温かい食事の提供体制について

問 避難所における食事は、「量」だけでなく、「質」の向上が重要である。民間の力を活用し、災害初期から温かい食事を継続提供できる体制を平時から構築すべきと考えるが、見解を聞く。

答 熊本地震の被災地支援では、栄養バランス確保の点から、野菜などの支援の要請があり、野菜入りスープやカレーなどを追加搬送した。飲料・食品の提供に関し 10 の団体・事業者と協定を締結しており、協定先からのプッシュ型支援も可能となるよう見直しを進めるなど、迅速で実効性の高い体制の構築に努めている。（危機管理監）

【質問事項】（一括質問方式）
1　教育現場等における吃音症への対応について
2　定期予防接種の情報提供の在り方について
3　災害時における温かい食事の提供体制について
4　将来の金沢市を支える人材確保と人材戦略について



自由民主党金沢市議員会
上田 雅大（うえだ まさひろ）議員

身近な市民センターをクーリングシェルターに

問 熱中症対策として、地域に身近な市民センターや公民館をクーリングシェルターとして活用できないか。

答 福祉健康センター併設以外の市民センターは、受入れスペースが十分に確保できないことからこれまでは指定していないが、昨今の気象状況を踏まえ、新年度は可能な限り指定していきたい。公民館は施設規模や利用者への影響を把握する必要があり、運営する地域の意向を確認していく。（市長）

冬の暮らしを守る消融雪施設、今後の維持管理は

問 市や民間組合等が管理する消融雪施設では老朽化が進み、維持管理や更新に係る負担が年々増大している。将来にわたり、安心な道路環境を維持するため、持続可能な管理体制の検討をどのように進めるのか。

答 市管理の消融雪施設 399 か所の大半で老朽化が進み、特に 18 か所は大規模修繕が必要である。（土木局長）

事後保全から予防保全へ移行する必要があると考えており、更新の優先順位を整理して年度内に長寿命化計画を策定する。民間組合等が管理する施設については、必要な支援や管理の在り方を検討する。（市長）

【質問事項】（一括質問方式）
1　高経年マンションの適正管理と管理組合への支援について
2　学生と地域との共創について
3　全国山城連携の推進と本市が有する山城のさらなる活用について
4　クーリングシェルターについて
5　消融雪施設の在り方について
6　排雪場の確保と適切な運用について
7　金沢マラソンについて
8　市立工業高等学校の教員派遣研修について
9　金沢まちなか芸術祭について



公明党金沢市議員会
やまもと
山本 ひかる 議員

放課後児童クラブでの食事提供について

問 学校給食がない夏休みなど長期休業中の放課後児童クラブでの昼食提供を要望する保護者の声や、現在その体制を取っている児童クラブを把握しているか。

答 放課後児童クラブでの夏季休業期間中の食事については、各家庭から昼食を持参することを基本としているが、今年度は、半数を超えるクラブが配達弁当の手配や施設内調理により食事提供を行っており、徐々に拡大していると捉えている。今のところ、保護者から直接、市に対して食事提供を求める声までは聞いていないが、引き続き保護者や児童クラブの意見を聞きながら、安心安全な居場所づくりに努めていく。（こども未来局長）

市営住宅学生入居推進モデル事業について

問 モデル事業２年目に入り見えてきた課題と、今後、本格実施へどのような方向性で進めていくのかを聞く。

答 通学の不便さや近隣に住む学生が少ないことへの懸念により応募につながらないこと、また、入居する学生が少ないことから、各種活動において若さや元気さなど学生の特性を生かし切れていないことが課題として挙げられる。今後は入居する学生同士のつながりが持てるよう、また、地域における学生ならではの活動にもつながるよう、各団地における募集戸数の拡大を検討するとともに、学生の受入れに理解のある町会と調整しながら、実施箇所の拡大も視野に本格実施へとつなげていきたい。（市長）

【質問事項】（一括質問方式）
1　長期休業期間における子どもたちの昼食確保と居場所づくりについて
2　高齢者の肺炎球菌ワクチン定期接種について
3　市営住宅について
4　仕事と介護の両立支援について



日本共産党金沢市議員団
やました　あき
山下 明希 議員

こども性暴力防止法（日本版DBS）導入に向けて

問 制度が義務づけられている現場からは、負担が増えているとの声も聞く。制度の理解促進や実施において、職員の負担を軽減する対策をどのように講じているか聞く。

答 実際に従事する職員に向けて研修会の開催を予定している。また、職員の負担軽減の一環として、性被害防止対策に係る設備や備品の導入経費を計上している。（こども未来局長）

拙速な連節バス導入は見直しを

問 連節バスの総事業費は１台当たり約１億4,000万円で、ノンステップバス１台当たり約2,500万円と比べ５倍以上の事業費となる。車両の購入費や維持管理費、運転士の育成、冬場の安全性など、導入前に十分検証すべき課題があり、慎重に見極める必要があると考える。車両を購入してからではなく実証運行を先行させ、その必要性と効果、安全性を十分に確認した上で、購入、本格導入の判断を行うべきと考えるが、見解を聞く。

答 連節バスについては、バス１台当たりの輸送力が高く、バス運転士不足対策の一助にもなるため、導入に向けた準備を進めている。また、安全な走行環境を確保するため、必要な道路整備等を現在行っているところである。（市長）

【質問事項】（一問一答方式）
1　教育プラザ富樫の再整備について
2　こども性暴力防止法（日本版DBS）について
3　買い物応援商品券事業について
4　連節バスについて



みらい金沢
川島（かわしま） 美和（みわ） 議員

更年期障がいの現状認識と情報発信について

問 更年期症状は個人差が大きく、周囲に理解されにくいため、当事者が一人で抱え込みやすく、就労を断念する更年期離職に追い込まれるケースも少なくない。市民の生活や就労に与えている影響をどのように把握し、更年期ロスの現状についてどのように認識しているのか聞く。

答 国の調査等で、更年期障がいのため就労に影響が出ている実例があることを把握している。事業主も含めた社会全体の認知度の向上と理解の促進も併せて進めていく必要があると考えている。（市長）

地域連携獣害防止対策支援事業費について

問 緩衝帯の整備や誘引源となる放置果樹の除去に向けた助成枠が追加された。どのような活動やどのような人が対象になるのか聞く。

答 イノシシや猿、熊等による農作物被害を防止するため、生産組合や町会を対象に、集落ぐるみで取り組む対策を支援するものである。今年度の緩衝帯設置は 105 団体、約 175 ヘクタール、クレーンを使用した放置果樹の伐採では３団体の活用を見込んでいる。（農林水産局長）

【質問事項】（一括質問方式）
1　働きやすい金沢の実現に向けて
2　安心・安全な地域づくりに向けた獣害防止対策の強化
3　本市における高齢者とペットの共生支援
4　本市のペット防災のさらなる充実へ



市民目線の会
高務（たかつかさ） 淳弘（あつひろ） 議員

農産物を生かした美食のまち「全州市」

問 全州市には韓国の農業研究・行政イノベーションを担う国家機関である農村振興庁をはじめ、農業関連の研究機関が集積している。姉妹都市という強固なつながりを、文化交流だけでなく農業技術や環境保全型農業に関する政策・研究交流につなげていく考えはないか。

答 全州市との農業分野での交流については、農業を取り巻く制度の違い、環境保全型農業における取組の熟度の違い、さらには土壌の違いや検疫といった問題もあることから、交流分野として位置づけることは、今のところ、難しいのではないかと考えている。（市長）

自然共生サイトの認定促進について

問 昨今、生物多様性に関連するワードで「ネイチャーポジティブ」が注目されているが、これは生物多様性を回復させる動きで「自然共生サイト」の認定も広がっている。自然共生サイトを増やす考えはあるか。

答 企業は自然共生サイトにおける生物多様性保全に取り組む姿勢を通じ、外部からの信頼が向上し、競争力の強化が期待されるものである。本市においても認定サイトが増えるよう、制度のさらなる周知に努める。（市長）

【質問事項】（一問一答方式）
1　販売価格が上げられない現状と高額修理の影響
2　本市で盛んに広がる国際交流とそれがもたらす今後の発展
3　高付加価値農業と国の方針、それを踏まえた本市の対応
4　自然共生サイトの増加と本市の体制について
5　小学生の休日の居場所と可能性を広げる休日の過ごし方



自由民主党金沢市議員会
宇多 裕基（うだ ひろき）議員

やらされるから、やりたいへ　結ネット普及で災害に備える

問　災害時、在宅避難者や車中泊者の支援のための情報把握は町会の役割だが、現在のアナログ手法では限界がある。住民自ら安否を発信できる結ネットの普及推進に向け、導入の障壁となる費用負担の在り方の抜本的見直しが必要と考えるが、見解を聞く。

答　結ネットは町会の負担軽減につながる機能や、安否確認など緊急時に必要な機能が付加され、充実している。昨年度、全額市費負担で町会連合会役員等へ導入しており、今後も意見を聞きながら、導入拡充策を検討する。（市長）

子どもたちの探究学習で「雀橋」など地域のお宝を守る新制度を

問　雀橋の価値を再発見する探求プロジェクト「すずプロ」で子どもたちが地域資源に触れ、目を輝かせて学ぶ姿は大変意義深かった。地域のお宝の次世代への継承をより強力に後押しするため、子どもが地域のお宝を発掘・継承する専用の事業枠を新設すべきと考えるが、見解を聞く。

答　子どもたちが熱心に探究し、雀橋の魅力を積極的にアピールする姿に大いに感心した。現在進めている文化財保存活用地域計画の策定の中で実施するアンケート調査の結果を踏まえ、事業枠新設の必要性についても研究していく。（市長）

【質問事項】（一問一答方式）
1　地域コミュニティーの在り方　「やらされる」組織から「やりたい」組織へ
2　大規模災害への備え　在宅避難者を守る町会の役割とデジタル化
3　子どもたちの環境づくり～読書、父親の参画、子どもの歯～
4　子どもたちと発掘　金沢に眠る「地域のお宝」再発見と継承



自由民主党金沢市議員会
大西 克利（おおにし かつとし）議員

金沢市の文化について

問　金沢市の文化の「支え手」「つなぎ手」を育成するためにどのような取組を行っているか聞く。

答　「支え手」に対しては、本市の伝統芸能や伝統産業の継承・発展のために、指導的役割を果たす人材の研修費用等を支援するとともに、「つなぎ手」に対しては、金沢クラフトビジネス創造機構において、伝統工芸等のつなぎ手となる市民等を対象に、知識の習得や能力の向上を図る講座を実施するなど、人材の育成に取り組んでいる。（市長）

高校生の通学定期券への支援について

問　子育て支援、公共交通の利用促進、交通事業者への間接的な支援、将来の利用者を育てるという複数の効果を持つ施策として、高校生の通学定期券への支援について、対象や支援方法も含めて検討する考えはないか。

答　高校生の通学定期券への支援については、財源の確保が必要となることに加え、直接的な子育て支援や公共交通の利用促進につながるか検証が必要である。現時点では、通学定期券への支援は考えていないが、今後の研究課題とする。（市長）

【質問事項】（一括質問方式）
1　金沢の文化について
2　リスキリングについて
3　金沢美術工芸大学について
4　持続可能な公共交通と市民の移動について



みらい金沢
黒口 啓一郎（くろぐち けいいちろう）議員

地区の社会福祉協議会における課題

問 地区社協において、公民館職員と比べて地区社協職員の待遇が低く、後継者不足に悩む声が聞かれる。本市はどう課題認識しているか。

答 公民館と地区社協は設置目的などが異なる組織で、職員の役割や雇用形態、勤務条件等も一律ではなく、待遇の比較は難しい。しかし、一部地区から指摘のある後継者不足の背景に、処遇面の課題、高齢化の進展や地域コミュニティーにおける担い手不足など、様々な要因があると認識している。（福祉健康局長）

地区社協職員における中核市の状況把握と本市の制度改定検討

問 地区社協職員の体制・処遇について、持続的な地域福祉のために本格的な検討に着手すべきである。中核市の先進的な雇用処遇事例の調査・把握に取り組み、市内の地区社協の実態をきめ細かく調査するなど、次年度以降、制度の改定を見据えた検討に着手する考えはあるか。

答 地区社協の運営は地区に任せ、自主性や裁量を尊重していくことが重要と考えている。その認識の下、まずは各地区社協が直面している現場の声を聞き、実態や課題を把握することから始めていきたい。他の中核市の状況も参考にしながら、地域福祉を推進する中心的な団体として持続可能なものとなるよう、本市としてどのような支援ができるか研究したい。（市長）

【質問事項】（一問一答方式）
1　地域防災の課題
2　空き家対策
3　地区の社会福祉協議会について
4　金沢駅周辺の交通対策
5　児童・生徒のネット依存抑止



市民目線の会
熊野 盛夫（くまの もりお）議員

子育てアプリの県市連携について

問 県のプレミアムパスポートを利用している子育て世代の母親から、本市の子育てアプリを知らないという話を聞いた。県のプレパスアプリ内に各市町の子育てアプリのリンクを張って子育て情報の一元化を図り、子育て世代の利便性向上を県に求めてはどうか。

答 市民の利便性向上のためには、目的に関連する内容が集約されていることが望ましいと考えており、提案の子育てアプリ間のリンクについては、情報を確実に届けるための有効な手段の一つと考えられることから、県と協議していきたい。（市長）

河川水防の県市連携について

問 市民から犀川中流域の中州で植物の繁茂が著しく、大桑橋付近では樹木として成長している様子に不安の声が寄せられた。犀川、浅野川は県管轄だが、市民の安全安心、財産保全のため、水防に関し、県市連携をさらに積極的に進めるべきではないか。

答 先般、河川管理者である石川県に、河川断面を確保するための土砂撤去や雑木伐採について確認した際、その必要性を十分認識しており、緊急性の高い箇所から順次実施し、今後も継続的に取り組むと聞いた。本市も水防管理者として日頃から河川等の定期的な巡視を行い、越水や溢水の要因となる堆積土砂等の支障箇所を確認した際には、速やかに県へ情報共有し適切な処置を要請している。今後とも県市連携を一層緊密にし、水害に強いまちづくりの実現に取り組む。（土木局長）

【質問事項】（一括質問方式）
1　児童相談所について
2　県市連携について
3　子宮頸がんワクチン（ＨＰＶワクチン）接種と子宮頸がん検診について
4　姉妹都市との国際交流について



日本共産党金沢市議員団
広田（ひろた） 美代（みよ） 議員

エアコンの設置補助制度について

問 猛暑の中でも、エアコンが設置できない、故障している等、暑さを自宅でしのぐことが難しい市民がいる。エアコンはもはやぜいたく品ではなく生活基盤の一つである。低所得世帯等を対象としたエアコン設置補助制度の創設を求める。

答 効果的な支援の在り方や市民間の公平性などを考慮する必要があるため、現時点では制度の創設は考えていない。富山市や福井市など、助成している自治体があることは承知しており、今後も他都市の動向を注視する。（市長）

地域の除雪の拡充について

問 町会から除雪路線追加の要望が増えていると聞く。要望状況と可能な限り除雪路線に追加するための対応について、市の考えを聞く。また、地域除排雪活動費補助の上限70万円を超えている町会は何団体あるのか。道路管理責任に基づけば、市が地域の除雪費を全て負担すべきではないか。

答 町会からの要望は、昨年度の37件から今年度は42件へ増加した。除雪体制を強化し、可能な限り要望に対応できるよう努める。（土木局長）

昨年度の地域除排雪活動費補助は410町会が申請し、上限70万円を超えたのは28町会である。上限引上げにより超過した町会は約2割減少したことから、地域の実情を踏まえた制度改善の効果があったと認識している。本市の除雪計画は市民・事業者・行政がそれぞれの役割を担い、取り組むことを基本としており、今後も地域の負担に配慮しながら必要な支援を行い、生活道路の安全確保に努める。（市長）

【質問事項】（一問一答方式）
1　市民の命とくらしを守る取組について
　地球温暖化対策と市民参加について／猛暑におけるエアコンの設置・使用状況について／エアコンの設置補助制度について／避難所の環境整備について／今冬の除雪計画と地域除排雪について
2　文教消防常任委員会に報告があった件について
　末町地内で市が地権者同意を得ずに樹木を伐採した件について／芸術創造財団の事業における不正受給について



創生かなざわ
玉野（たまの） 道（まこと） 議員

西部環境エネルギーセンターへのごみ焼却処理施設の集約化（案）に関して

問 地域の各分野課題をどのように把握し、その実現に真摯に取り組んでいくのか。西部地区の将来像と併せて聞く。

答 現在、西部地区は、良好な住環境と地域産業が調和するまちづくりを目指していくこととしており、引き続き、新たな環境エネルギーセンターの建設について丁寧に説明を行っていくとともに、地域が抱える課題についても、様々な意見をもらい、真摯に対応していきたい。（市長）

「未来共創型総合市場」の理念と実現に向けた青果棟建設工事実施設計の随意契約業務委託に関して

問 分離型市場における青果棟と水産物棟の使用料の在り方、市場特別会計の独立採算性と持続可能性について聞く。

答 市場事業は、地方財政法において、特別会計を設置する公営企業に位置づけられ、使用料収入をもって経費に充てる独立採算が基本である。使用料については、国が示した算定基準を踏まえ、青果棟・水産物棟に係る経費を明確に区分し、負担の公平性と適正な原価に基づき設定する方針である。一方で、今後、再整備の本格化に伴い、固定経費の増加が想定されるため、市場事業者の経営の安定化と市場会計の健全化を両立させるべく、敷地の有効活用による新たな自主財源の確保や業務効率化などに取り組み、持続可能な市場運営を実現していきたい。（市長）

【質問事項】（一括質問方式）
1　西部環境エネルギーセンターへのごみ焼却処理施設の集約化（案）に関して
2　「未来共創型総合市場」の理念と実現に向けた青果棟建設工事実施設計の随意契約業務委託に関して



金沢さくら会
清水（しみず） 邦彦（くにひこ） 議員

都心軸への投資と地域の生活基盤整備について

問 人口減少、高齢化が進む中山間地域において、公共交通や買物、医療、防災などの生活機能をどのように維持し、市民が住み慣れた地域で安心して暮らし続けることのできる環境を確保していくのか聞く。

答 地区計画制度を活用した地域交流拠点地区の形成を図ることで、居住や医療、店舗などの日常生活に必要な機能を確保していく。今般、地区計画の運用を開始した湯涌地区の取組のほか、三谷地区など複数の地域で協議を進めている。現在、都市計画マスタープランの改定作業中だが、基本的な方向性として、都市の持続性を確保するため、まちなか区域や居住誘導区域への緩やかな都市の集約化を図りながらも、郊外市街地や田園・中山間地域など、市全体で誰もが暮らし続けられる地域持続型都市の形成を目指す。（市長）

物価高騰と地域経済・中小企業への支援について

問 中小企業・小規模企業振興計画が重要となるが、事業者の声をどのように反映し具体的な支援策につなげていくのか。

答 計画に掲げる施策の実施に当たり、中小企業団体や企業支援団体の代表者等で構成する金沢市中小企業・小規模企業振興会議を毎年開催し、取組内容を検証・見直ししていく。このような機会を通して、中小企業者及び小規模企業者の声を施策に反映していく。（経済局長）

【質問事項】（一括質問方式）
1　市長の市政運営と今後の重点施策について
2　都心軸の再興と民間投資の促進について
3　都心軸への投資と地域の生活基盤整備について
4　物価高騰と地域経済・中小企業・小規模事業者への支援
5　災害に強い金沢のまちづくり
6　将来を見据えた持続可能な財政運営について



自由民主党金沢市議員会
北（きた） 幸栽（こうさい） 議員

除雪機械購入費補助制度について

問 除雪機械の購入費補助制度において、町会の必要台数に応じた柔軟な適用ができる制度への拡充を求めるが、所見を聞く。

答 町会ごとに除雪範囲や降雪状況が異なることから、除雪機械の利用実態や市民からの要望も踏まえ、必要な検討を進めていく。（市長）

金沢市立病院移転整備工事基本設計について

問 市立病院へのドクターカーの導入を求めるが、移転整備工事基本設計の中で導入に関する具体の検討がなされているのか聞く。



9月6日（日）金沢フォーラスにて開催
「金沢救急フェア2026」より（北幸栽議員撮影）

答 ドクターカーの導入は患者の救命率向上に有効であると考えており、移転整備に向けた様々な作業過程の中で検討したい。（市立病院事務局長）

【質問事項】（一括質問方式）
1　令和７年８月の大雨災害復旧と対策について
2　民有地のがけ地応急防災工事費補助金について
3　除雪機械購入費補助制度について
4　金沢市立病院移転整備工事基本設計について
5　公共交通利用タッチ決済について
6　都心軸のバスレーンの社会実験について
7　「まちのり」について
8　北陸鉄道石川線額住宅前駅について
9　犯罪被害者等支援条例について
10　スマート交差点整備モデル事業について
11　高尾城跡について
12　教育プラザ富樫移転後跡地の利活用について
13　基金の運用について
14　レスポンシブルツーリズムについて
15　小松－高雄便について
16　鎌倉市との交流について



みらい金沢
森（もり）　一敏（かずとし）議員

小中学校等屋内運動場空調設備整備費について

問　PFIによる空調設備整備は、3年間の施工、15年間の維持管理という長期間にわたる事業であり、公共性や安定性、持続性を担保するためには、モニタリング体制が非常に重要であるが、どのように構築していくのか。

答　モニタリングの体制については、本市の要求水準を満たしているかを職員が確認するとともに、必要に応じ、有識者等で構成される会議を開催し、事業者に説明及び報告を求める。その結果、業務水準を満たしていないことが判明した場合、事業者に対し、是正指示やサービス対価の減額等の措置を行う。　（教育委員会事務局長）

金沢市ノーマライゼーションプランの改定に当たって

問　重点施策の「ともに生きる」では、親亡き後の不安の解消、本人の意向に沿った地域生活の場の整備などが、「出かける」では、外出時の移動支援等の充実強化による障害のある人の自己実現や社会参加の促進が、切実に望まれている。いずれも事業者の協力が不可欠であり、充実強化には、国の報酬単価に起因する制約を超える自治体の主体性ある取組が必要ではないか。

答　施策の推進に当たっては、障害福祉サービスを担う事業者の協力が不可欠である。協力が得られるよう、移動支援事業等のサービス単価についても次期プランの中で検討したい。
（市長）

【質問事項】（一問一答方式）
1　小中学校等屋内運動場空調設備整備費について
2　金沢市ノーマライゼーションプランの改定に当たって
3　豊川海軍工廠殉難おとめの像の保存継承と非戦平和意識の醸成について
4　市民のつぶやきから　長期化する広域避難者を支える本市の施策を期待する声

本会議の傍聴について

本会議は原則として公開されており、どなたでも傍聴できます。

- **傍聴希望者は、本会議当日、市役所第一本庁舎7階の傍聴受付で傍聴券の交付を受けてください。**
- **手話通訳や要約筆記を希望される方は、事前に議会事務局（電話番号:076-220-2388）までお問い合わせください。**
- 小さなお子様連れの方も安心してご参加いただけるよう、**「親子傍聴席」**を設置しています。お気軽にご利用ください。
- **インターネットでの映像の生配信も行っていますので、金沢市議会のホームページからアクセスしてご覧ください。**



議場の様子



傍聴席



親子傍聴席

常任委員会の活動状況

金沢市議会では５つの常任委員会を設けており、提出された議案の審査を行うほか、市政についての課題等を調査しています。

委員会名	開催日	主な報告事項
総務常任委員会	8月17日	・森本地区市民センター等複合施設整備基本構想の策定について ・金沢市行政経営プランの取組状況等及び次期行政経営プランの骨子（案）について
	9月14日	・金沢市中心市街地活性化基本計画（第５期）の骨子案について ・市公式ホームページの検索欄への生成AIの導入について
経済環境常任委員会	7月23日	・全日本高校生WASHOKUグランプリ2026の開催について ・全国高校生花いけ技術交流会「花いけBOOT CAMP 2026」の開催について
	8月20日	・中央卸売市場開設60周年記念事業について ・環境エネルギーセンター再整備基本構想の策定について
	9月14日	・「KOGEIフェスタ！」の開催について ・金沢もりづくりベース東浅川の供用開始及び関連事業について
市民福祉常任委員会	8月17日	・令和９年度　健康都市連合日本支部大会　金沢開催について ・こども未来拠点施設整備基本構想検討懇話会の設置について
	9月14日	・国民健康保険料納付奨励制度の廃止について ・ペット手帳の発行について
建設企業常任委員会	8月　7日	・防災イベント等における耐震シェルターの展示について ・令和８年度　金沢市総合治水対策推進協議会について
	9月14日	・特定空き家等の所有者に対する命令の発出について ・都市計画道路　北安江出雲線（出雲工区）の完成について
文教消防常任委員会	8月20日	・金沢スタジアムバックスタンドの利用再開及び「金沢スポーツパークフェスタ」の開催について ・熊本県八代市へのトイレカー等派遣について
	9月14日	・金沢まちなか芸術祭ロゴマーク等の決定について ・台南市での「加賀鳶梯子登り」の演技披露について

各常任委員会では、議会活動の一層の充実を図り、本市のまちづくりに役立てるため、他都市への行政視察を行っています。今年度は、以下のとおり行われました。

委員会名	視察日	視察項目
総務常任委員会	7月14日 〜 7月16日	○長野市　・地域おこし協力隊について ○港区　・AIの活用について ○札幌市　・「公募設置管理制度（Park-PFI）」を活用した公園の魅力向上施策について
経済環境常任委員会	9月28日 〜 9月30日	○一般社団法人登別国際観光コンベンション協会（登別市） ・登別市、コンベンション協会の観光の特色、行政と連携した観光の取組について ○国立研究開発法人産業技術総合研究所　北海道センター（札幌市） ・産業技術総合研究所の取組、産学官連携について ○一般社団法人札幌市中央卸売市場協会（札幌市） ・札幌市中央卸売市場について
市民福祉常任委員会	7月15日 〜 7月17日	○塩尻市　・時短就労者を対象とした自営型テレワーク推進事業（KADO）について ○神奈川県　・未病対策について ○認定NPO法人横浜こどもホスピスプロジェクト（横浜市） ・横浜こどもホスピスプロジェクトの取組について ○認定NPO法人豊島子どもWAKUWAKUネットワーク（豊島区） ・豊島子どもWAKUWAKUネットワークの取組について
建設企業常任委員会	7月15日 〜 7月17日	○近鉄不動産株式会社　ハルカス事業部（大阪市） ・都市再生緊急整備地域指定を活用した開発について ○大津市　・公営事業の民営化の取組について ○福井市　・都市再生緊急整備地域指定を活用した開発について
文教消防常任委員会	7月14日 〜 7月16日	○熊本県　・熊本県防災センターの取組について ○和泉市　・小中学校の体育館における空調設備の整備について ○大阪市　・学びの多様化学校・大阪市立心和中学校の取組について

令和８年度 金沢市議会９月定例月議会 審議結果

■賛否などの態度が分かれた議案等（　　）については、議員別賛否一覧をご覧ください

※審議結果は、金沢市議会ホームページからもご覧になれます。

９月定例月議会の議案

議案番号	件　　名	本会議の結果	
◇市長提出（議案17件）			
議案第28号	令和８年度金沢市一般会計補正予算（第３号）	可　決	賛成多数
議案第29号	令和８年度金沢市駐車場事業費特別会計補正予算（第１号）	可　決	全会一致
議案第30号	金沢市児童福祉法に基づく一時保護委託者の登録等に関する基準を定める条例制定について	可　決	全会一致
議案第31号	金沢市伝統的建造物群保存地区保存条例の一部改正について	可　決	全会一致
議案第32号	金沢市児童福祉法に基づく児童福祉施設の設備及び運営に関する基準を定める条例等の一部改正について	可　決	全会一致
議案第33号	金沢市における美しい景観のまちづくりに関する条例及び金沢市における美しい眺望景観の形成に関する条例の一部改正について	可　決	全会一致
議案第34号	金沢市公営企業の設置等に関する条例等の一部改正について	可　決	全会一致
議案第35号	工事請負契約の締結について（金沢市額市民センター及び金沢市額公民館建設工事（建築工事））	可　決	全会一致
議案第36号	工事請負契約の締結について（粟崎地区液状化防止対策工事（２－１工区））	可　決	全会一致
議案第37号	「工事請負契約の締結について」の一部変更について（金沢美大柳宗理デザインミュージアム（仮称）整備工事（建築工事））	可　決	全会一致
議案第38号	委託契約の締結について（高機能消防指令システム整備事業）	可　決	全会一致
議案第39号	「委託契約の締結について」の一部変更について（糸田道踏切道改良工事）	可　決	全会一致
議案第40号	市道の路線認定について	可　決	全会一致
議案第41号	市道の路線廃止について	可　決	全会一致
議案第42号	市道の路線変更について	可　決	全会一致
議案第44号	金沢市公平委員会委員の選任につき同意を求めるについて 長原　　悟氏	可　決	全会一致
議案第45号	金沢市固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めるについて 内田　清隆氏　今川　雪絵氏	可　決	全会一致
◇議員提出（議案14件、動議１件）			
議会議案第９号	都市型水害への新たな対策・支援を求める意見書	否　決	賛成少数
議会議案第10号	災害時における避難所環境の改善を求める意見書	否　決	賛成少数
議会議案第11号	備蓄米の適正な確保と米の安定生産ができる環境の整備を求める意見書	否　決	賛成少数
議会議案第12号	働く者の声を尊重した労働時間法制の実現とILO三者構成原則の堅持を求める意見書	否　決	賛成少数
議会議案第13号	核兵器禁止条約第１回再検討会議へのオブザーバー参加に関する意見書	否　決	賛成少数
議会議案第14号	国際刑事裁判所の独立性と公正性を守り米国政府による制裁措置への対応を求める意見書	否　決	賛成少数
議会議案第15号	国の予算編成見直しに当たり十分な予算措置、財源確保等の必要な対応を求める意見書	可　決	賛成多数
議会議案第16号	オウム真理教（アレフ・ひかりの輪・山田らの集団）に対する観察処分の期間更新を求める意見書	可　決	賛成多数
議会議案第17号	交通事故等により被害を受けた胎児に係る法整備についての意見書	可　決	全会一致
議会議案第18号	令和12年のユネスコ無形文化遺産登録に向けた温泉文化の保護・継承等への支援及び発信を求める意見書	可　決	全会一致
議会議案第19号	医療的ケア児及びその家族に対する支援に関する法律の改正趣旨を踏まえた支援策の確実な実施を求める意見書	可　決	全会一致
議会議案第20号	熊被害防止対策への支援強化を求める意見書	可　決	全会一致
議会議案第21号	少人数学級・教職員定数の改善を求める意見書	可　決	全会一致
議会議案第22号	精神障害者保健福祉手帳２級所持者に対する医療費助成制度の拡充に向けた対応を求める意見書	可　決	全会一致
動　　議	喜成清恵議員に対する議員辞職勧告に関する動議	可　決	全会一致
◇請願（１件）			
請願第10号	「安保法制と安保３文書の廃止を求める意見書」の採択を求める請願	不 採 択	賛成少数
◇陳情（２件）			
陳情第37号	『にし茶屋街地区まちづくり協定』の区域変更（藩政期に街並みが存在しなかった区域の除外）を求める陳情書	不 採 択	全会一致
陳情第38号	議会傍聴者に対し市役所駐車場利用料金の減免・無料化措置を速やかに導入することを求める陳情書	不 採 択	賛成少数

■賛否などの態度が分かれた議案等（議員別賛否一覧）

※○：賛成、×：反対、除：除斥、退：退席、欠：欠席、議長は採決に加わらないため、「／」と表示しています。

※所属会派は議決時点での会派で記載しています。

※会派の名称：公明党（公明党金沢市議員会）、日本共産党（日本共産党金沢市議員団）、創（創生かなざわ）、さ（金沢さくら会）、結（結び会）

※各議員の賛否は、金沢市議会ホームページからもご覧になれます。

9月定例月議会の議案

議案番号	件名	本会議の結果	自由民主党金沢市議員会																							みらい金沢					市民目線の会				公明党				日本共産党			創	さ	結
			荒井一郎	道上周太	宇参裕基	大西克利	柿本章博	北幸栽	上田雅大	中川俊一	小間井大祐	坂本泰広	高誠	麦田徹	前誠一	下沢広伸	野本正人	久保洋子	福田太郎	横越徹	高村佳伸	黒口啓一郎	川島美和	坂本順子	新谷博範	森一敏	金丸奈緒美	高務淳弘	熊野盛夫	栗森慨	坂秀明	山本ひかる	稲端明浩	源野和清	山下明希	広田美代	森尾嘉昭	玉野道	清水邦彦	喜成清恵
◇市長提出（議案17件中1件）																																											
議案第28号	令和８年度金沢市一般会計補正予算（第３号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○
◇議員提出（議案14件中8件、動議1件）																																											
議会議案第９号	都市型水害への新たな対策・支援を求める意見書	否決	×	×	×	×	×	×	×	×	×	／	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	×	○	×	×	○	×	×	×	×	×	○	○	○	×	×	○
議会議案第10号	災害時における避難所環境の改善を求める意見書	否決	×	×	×	×	×	×	×	×	×	／	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	×	○	×	×	○	×	×	×	×	×	○	○	○	×	×	○
議会議案第11号	備蓄米の適正な確保と米の安定生産ができる環境の整備を求める意見書	否決	×	×	×	×	×	×	×	×	×	／	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	×	×	○
議会議案第12号	働く者の声を尊重した労働時間法制の実現とILO三者構成原則の堅持を求める意見書	否決	×	×	×	×	×	×	×	×	×	／	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○
議会議案第13号	核兵器禁止条約第１回再検討会議へのオブザーバー参加に関する意見書	否決	×	×	×	×	×	×	×	×	×	／	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○
議会議案第14号	国際刑事裁判所の独立性と公正性を守り米国政府による制裁措置への対応を求める意見書	否決	×	×	×	×	×	×	×	×	×	／	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○
議会議案第15号	国の予算編成見直しに当たり十分な予算措置、財源確保等の必要な対応を求める意見書	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○
議会議案第16号	オウム真理教（アレフ・ひかりの輪・山田らの集団）に対する観察処分の期間更新を求める意見書	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○
動議	喜成清恵議員に対する議員辞職勧告に関する動議	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	退	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	除
◇請願（1件）																																											
請願第10号	「安保法制と安保３文書の廃止を求める意見書」の採択を求める請願	不採択	×	×	×	×	×	×	×	×	×	／	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	×	○	×	×	○	×	×	×	×	×	○	○	○	×	×	○
◇陳情（2件中1件）																																											
陳情第38号	議会傍聴者に対し市役所駐車場利用料金の減免・無料化措置を速やかに導入することを求める陳情書	不採択	×	×	×	×	×	×	×	×	×	／	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	×	×	×	×	×	○	○	○	×	×	○

委員会構成

決算審査特別委員会の設置

９月定例月議会において、決算審査特別委員会が設置されました。

◇一般会計等決算審査特別委員会（定数８）

【委員長】高　誠【副委員長】坂本　順子

【委　員】荒井　一郎、道上　周太、坂　秀明、高務　淳弘、柿本　章博、森尾　嘉昭

◇企業会計決算審査特別委員会（定数８）

【委員長】前　誠一【副委員長】山本　ひかる

【委　員】宇夛　裕基、川島　美和、大西　克利、麦田　徹、広田　美代、熊野　盛夫

特別委員会の活動状況

金沢市議会では特定のテーマを調査するため、令和８年度は３つの特別委員会を設けています。各委員会に付託された調査事項について、執行部からの説明や参考人からの意見聴取等を行い、調査を行っています。

委員会名	調査テーマ
総合治水対策特別委員会	◇流域全体で協働する総合治水について
観光政策特別委員会	◇市民が誇れ、地元経済に資する観光について ～多様な地域資産の再評価～
学びの環境特別委員会	◇持続可能な水泳学習の環境整備及び学校施設のバリアフリー化の推進について

委員会名	開催日	主な事項
総合治水対策特別委員会	６月　１日	テーマ及びスケジュールの協議
	７月　３日	河川水防課、危機管理課からの意見聴取
	８月26日	参考人招致及び視察先協議
観光政策特別委員会	６月　２日	テーマ及びスケジュールの協議
	７月　３日	観光政策課からの意見聴取
	８月26日	参考人招致及び視察先協議
	９月16日	株式会社こはく、金沢浅の川園遊会館、加賀友禅会館を視察
学びの環境特別委員会	６月　１日	テーマ及びスケジュールの協議
	７月27日	教育委員会からの意見聴取
	８月24日	参考人招致及び視察先協議

子ども議会教室を開催しました

金沢市議会では、議会への興味や関心を持っていただくため、金沢市在住の小学校５年生及び６年生の児童とその保護者を対象とした子ども議会教室を開催しています。今年は７月30日（木）、８月４日（火）に開催し、２日間で計 33 組の親子に参加いただきました。

参加者は全員で議会の基本について勉強した後、「議会フロアを探検しよう」では、３つのグループに分かれて議長室や副議長室、議場など議会フロアを探検しました。「議員を体験してみよう」では、子ども議員が市議会議員に対して委員会室で本番さながらに質問する議員体験を行いました。

子ども議員からは「どうして議員になろうと思ったんですか」や「議員の仕事をしていてやりがいを感じるのはどんなときですか」、「子どもたちのために、今一番頑張っていることはなんですか」など、様々な質問が出され、それらの質問に対して市議会議員が一つ一つ丁寧に答えました。

終了後の児童アンケートでは、「議員の説明がとても分かりやすかった、機会があれば傍聴席で話を聞きたい」、「探検したり質問したりできて市議会のことをよく知れてよかった」などの声がありました。また、保護者アンケートでは、「質問に丁寧に回答してもらい、議会への距離が近づく経験になった」、「はじめは本人があまり乗り気ではなかったが、名刺交換をしたり議員と話したりすることで、興味が出てきたように思う」、「保護者としても貴重な体験だった」などの声がありました。

これらのアンケート結果や参加した市議会議員の意見を踏まえ、議会広報委員会において今年度の子ども議会教室の内容について検証し、今後の活動につなげてまいります。

ご応募いただいた皆様、また、ご参加いただいた皆様に感謝申し上げます。



議長室



議場見学



副議長室



議員体験

議会日誌

7月

3日　総合治水対策特別委員会、観光政策特別委員会

10日　議会広報委員会

23日　経済環境常任委員会

24日　議会広報委員会

27日　学びの環境特別委員会

8月

3日　議会運営委員会

7日　建設企業常任委員会

17日　総務常任委員会、市民福祉常任委員会

20日　経済環境常任委員会、文教消防常任委員会

24日　学びの環境特別委員会

25日　議会運営委員会

26日　総合治水対策特別委員会、観光政策特別委員会

9月

1日　金沢市議会９月定例月議会初日
本会議（議案上程・提案理由説明）、議会広報委員会

3日　議会運営委員会

8日　議会運営委員会

9日　本会議（質疑・一般質問）

10日　本会議（質疑・一般質問）、議会運営委員会

11日　本会議（質疑・一般質問）、一般会計等決算審査特別委員会、企業会計決算審査特別委員会、議会運営委員会

14日　各常任委員会、議会運営委員会

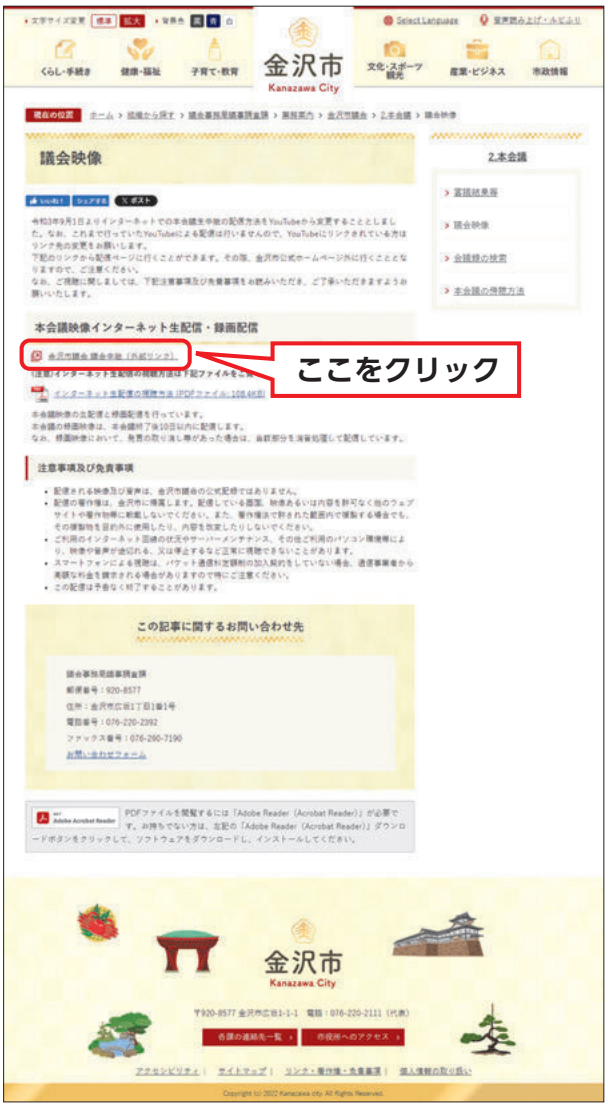
15日　金沢市議会９月定例月議会最終日
本会議（討論・採決）

16日　観光政策特別委員会

議会インターネット生中継

～ぜひ、生中継や録画映像をご覧ください～

●金沢市議会ではホームページより、本会議の映像をインターネット生中継しております。また、録画映像もご覧いただけます。詳しくは、下記ページの視聴方法をご覧ください。



12月定例月議会の日程（予定）

12月1日（火）	本会議（議案上程・提案理由説明）
9日（水）	本会議（質疑・一般質問）
10日（木）	本会議（質疑・一般質問）
11日（金）	本会議（質疑・一般質問）
14日（月）	委員会審査
15日（火）	本会議（討論・採決）

※日程は変更することがあります。

議会広報委員会

【委員長】上田（うえだ）　雅大（まさひろ）　【副委員長】黒口啓一郎（くろぐちけいいちろう）

【委　員】山本ひかる　大西（おおにし）　克利（かつとし）　広田（ひろた）　美代（みよ）　熊野（くまの）　盛夫（もりお）